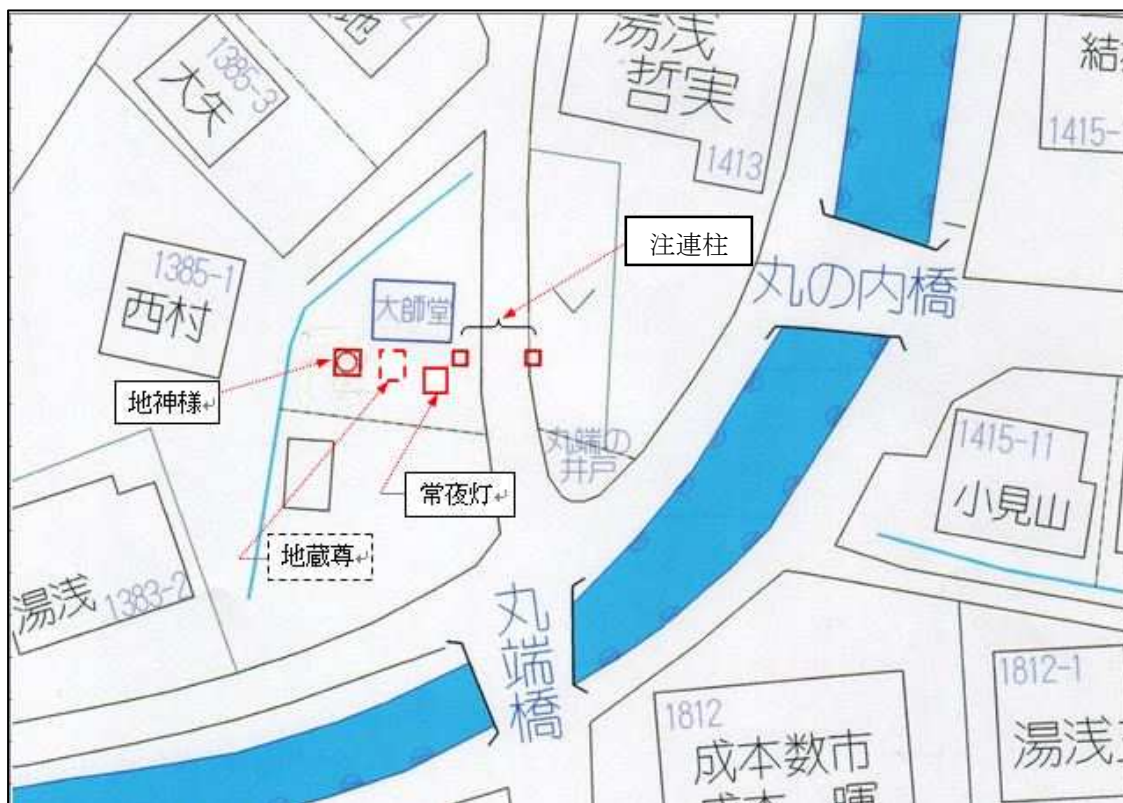
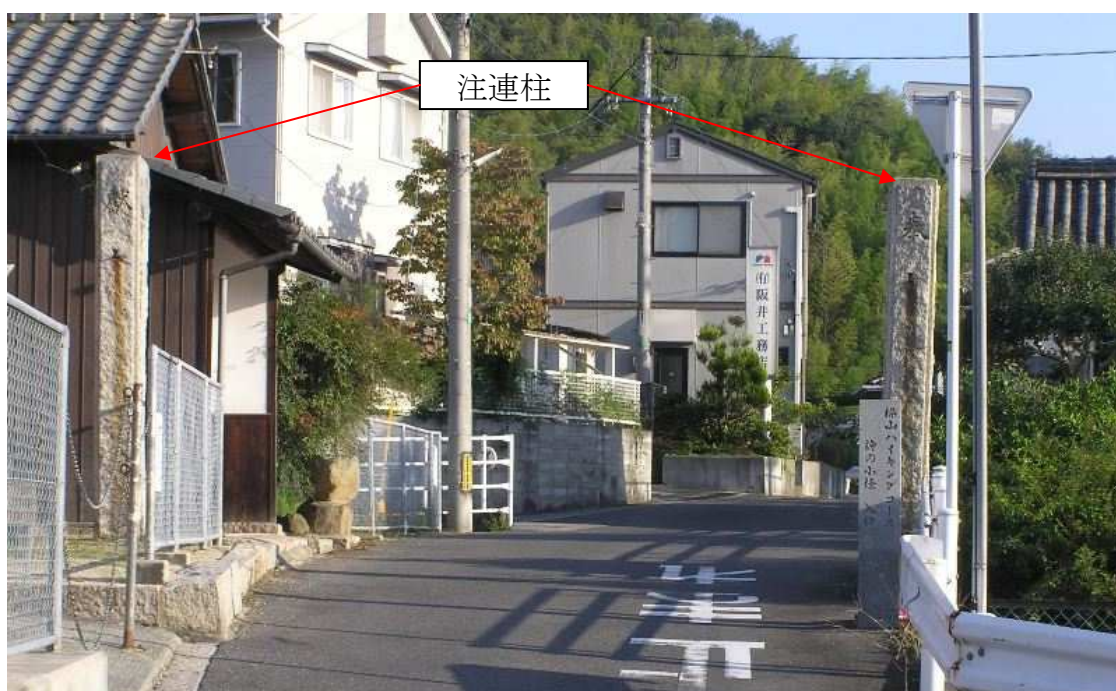


### ③ 出村の石碑

注連柱（しめばしら） 常夜燈 地神様



### 注 連 柱



鎮 座 : 岡山市中区海吉 1384 番地 (通称「丸端 (まるはな)」の市所有地) 及び同所東の市道の東路肩部

来 歴 : 吉備津岡辛木神社の参道入り口に位置し、明治 44 年 (1911) 当所在住の内田寅次氏 (現: 海吉 1968 内田邦彦氏の先祖) が寄進

材 質 : 花崗岩

形 状 : 注連柱寸法図 (単位: cm)



吉備津岡辛木神社の秋季祭礼時の注連柱には、しめ縄の笹竹、幟の竿、燈明架の3点が結びつけられる。



# 常 夜 燈

- 鎮 座 : 岡山市中区海吉 1384 番地 (通称「丸端 (まるはな)」の市有地)
- 来 歴 : 吉備津岡辛木神社の参道入り口に位置し、天保 15 年 (1844) の  
建立である。
- 材 質 : 花崗岩
- 形 状 : すべて左右対称、ほぼ正方形である。

常夜燈寸法図 (単位: cm)







※ 詳細は「(2) 富山学区の地神様」に記載している。

出村丸端台地の石碑 終わり